

地域警察活動グッドプラクティス全国大会 ～予選から決勝戦へ～

昨年 7 月に地域警察プロジェクトが終了しましたが、グアテマラでは地域警察の熱が冷めるところか、むしろジワジワと国家文民警察（PNC）の中ではホットな話題となっています。

プロジェクト成果品である 7 種のマニュアルが PNC の正式教材として認定されたのが 10 月。翌月には同教材の引渡し式兼プロジェクト成果発表会を幹部に対して実施し、年末にかけての上級幹部昇進課程では同教材が活用されました。そして 12 月、これまで JICA が地域警察研修のためにブラジルに派遣した警察官の同窓会を開催し、約 100 名が集まりました。



正式教材となったマニュアル



なんと、ここに写る全員が JICA 帰国研修員！

地域警察活動を PNC 全体に認知してもらい実践に移してもらおうとの想いから、帰国研修員のイニシアチブで『第 1 回地域警察活動グッドプラクティス全国大会』が計画され、12 月 11 日には全国の 27 警察署が参加する予選会を実施しました。各県の警察署は住民との信頼関係構築の手段として様々なコミュニティ活動を各地で行っており、予選会への参加を通して学び合いも見られました。

1 月中旬に予定されている決勝戦に勝ち進んだ 5 つの警察署の中には JICA のパイロット警察署も入っています。住民から寄付された自転車でパトロール隊を結成した警察署、地元名産の凧を住民と共に制作し凧揚げ大会を開催した警察署、サッカー大会を通じて青少年活動に取り組む警察署など、アイデア次第で住民との距離をグッと縮められるのが地域警察活動の魅力です。犯人検挙や犯罪捜査だけが警察の仕事ではなく、防犯のための地域警察も立派な警察業務であることを警察官一人一人が理解し実践に移せる日が来ることを JICA グアテマラ事務所は願い、これからも PNC に寄り添いながらその活動を温かく見守っていきます！